

# 令和7年度（第56回）

## 中国地区老人福祉施設研修大会事例研究発表会 発表要領

08.070619

### 1 発表時間

発表制限時間 15分以内 発表終了後5分程度の質疑応答（1事例 約20分予定）

### 2. 審査

別添 評価基準に基づき行います

### 3 発表内容

- ① 発表内容に関する現行制度については発表者の責任で事前にしっかりと確認を行ってください。  
その上で発表内容が、現制度では規制されているが利用者のためには制度の見直しや新たな制度が必要、といった場合は、規制緩和、制度提案の形で積極的に発表ください。
- ② 発表する研究や取組みが、調査研究中または継続中で、完了していないかもしれません。
- ③ 利用者の名前・写真等を掲載する場合、個人情報保護法の観点から、必ずご本人又はご家族の承諾を得て下さい。
- ④ 提出された抄録原稿・当日発表用データは、大会資料として配布（別添のWebサイトよりダウンロード）します。また、各県・市の協議会（連盟）が広報紙・ホームページへの掲載等する場合がありますので、ご了承ください。

### 4 抄録原稿データ

- ① 様式は、所属の県又は市の老施協（連）事務局より取り寄せてください。
- ② 抄録原稿は、紙媒体では受け付けません。（手書き不可）
- ③ 抄録原稿は、別添様式1に従い、Wordで作成したデータファイルで提出してください。  
(従来版（概要欄がTextBox）とは別に「概要欄word二段組版」もお送りしています。使いやすい方をご利用ください。  
なお、データのファイル名は必ず、抄録原稿記載内容に沿って  
『(県・市名/種別/施設名/発表者氏名).doc又は.docxとして提出してください。
- ④ 抄録原稿のデータは、1演台につきA4サイズ1ページです。
- ⑤ 上下左右等の余白や各記入欄の大きさは、絶対に変更しないでください。
- ⑥ フォント（書体）やポイント（字の大きさ）等、様式1で指定された設定どおり作成してください。  
また色は黒一色のみ使用可能です。
- ⑦ 本文は、文字の大きさは9ポイントで、2段組（左右の2段に分ける）で作成してください。
- ⑧ 「キーワード」欄は、発表の取組と最も関係のあるキーワード（可能ならば、下記⑦. その他のテーマ区分に関連したワード）を必ず3つ重要度順に記載して下さい。
- ⑨ 抄録の構成は、別添様式1を参考に、  
I. <取組み課題> II. <具体的な取組み> III. <活動の成果と評価> IV. <今後の課題>  
V. <参考資料など>で構成し、章の区切りにこれらの表題をセンタリング（中央揃え）で入れてください。
- ⑩ 使用する参考文献等は確実に記載し、また、許諾等が必要なデータ等は、その手続きが完了している旨記載して下さい。（特に、個人情報や著作権が含まれるもの）
- ⑪ 文書表現はできるだけ簡潔に記載してください。
- ⑫ 抄録原稿データは、データ受け付け締め切り後は差し替え、変更等認めていません。

### 5 当日発表用データ

- ① 抄録原稿とは別に、発表用データを作成してください。
- ② 発表用パソコンのOSはWindows10又は11、パワーポイントはmicrosoft powerpoint2019、2022又は、2024です。（分科会会場によって異なります。ご了承ください。）  
（MacやWindowsの10より前のOS、powerpointも2019より前のバージョンでの作成データは対応していません）
- ③ 動画変換ソフトは、Windows media player 12です。（MP4、quicktime等には対応していません。）
- ④ スライド枚数は発表時間を踏まえ、15枚程度（1スライド1分程度）です。
- ⑤ 当日発表に使用するパソコンはネット接続をしておりません。

- ⑤ 発表用データを提出する前に、上記②③仕様のパソコンでデータ等の確認（文字化け、データ表示のずれ、動画音声の再生状態などを含めて）してください。
- ⑦ スライドで使用するデータは客観的なものを使用してください。
- ⑧ スライドの内容は、用語を含めて短時間で理解しやすいものにしてください。
- ⑨ スライドで使用する色やフォント・文字の大きさなどは、会場全体から見やすいよう作成して下さい。
- ⑩ 発表用データは、②・③で指定したOS並びにソフトで作成した、PowerPoint データをファイルで提出して下さい。  
なお、抄録原稿と同じくデータのファイル名は必ず、抄録原稿データと同じく『(県・市名 /種別 / 施設名 / 発表者氏名).pptxとして提出してください。

## 6 当日の発表

- ① 発表に使用するパソコンは、主催者が準備したものを使用していただきます。
- ② パソコンの操作は、発表者本人もしくは発表補助者（操作する人）で行ってください。
- ③ 発表の際は、手元に原稿を用意してください。
- ④ 発表時間は15分です。審査員が時間になればベルでお知らせします。
- ⑤ 発表時間を超過した場合は減点になるとともに、場合によっては司会が発表の中止を指示します。

## 7 その他

- ① 試写（発表者による、当日使用予定のパソコンを使ってのデータチェック）  
前日の午後予定しています。  
勤務調整できれば、なるべくご参加ください。
- ② 12月に山口県で開催される全国老人福祉施設大会・研究会議～JSフェスティバル in 山口～への推薦事例は、テーマ区分ごとに1事例です。
  - ① 認知症対応／医療・介護連携、看取り
  - ② 自立支援（リハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養）
  - ③ 経営
  - ④ 人材確保・育成・定着
  - ⑤ 在宅、デイサービス
  - ⑥ 軽費老人ホーム・ケアハウス
  - ⑦ 養護老人ホーム
- ③ 全国老人福祉施設大会への推薦事例は、中国地区大会終了後  
9月16日（火）を目途に、各県、広島市の事務局を通じてお知らせする予定です。